

リフォーム前

① 浴室



③ 浴室解体



⑤ 浴槽の運搬



② 室内窓



④ 防水工事の様子

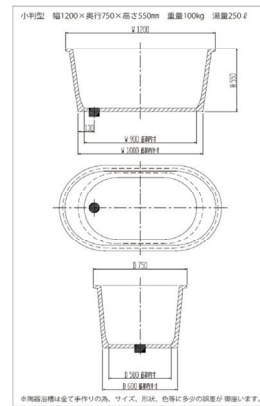


↑浴室の要である浴槽は、信楽焼で作られているため重量も中々。成人男性3人でやっと持ち運べる程でした。

←絶対に水漏れさせない重要なポイント！防水職人の知恵と技術です。

リフォーム後

① 改修後浴室



←今回使用した陶器製浴槽

② 改修後室内窓部分



リフォーム前平面図



設計施工のポイント（増改築等の工夫）

施主様の奥様は和のテイストがお好きな方でした。内観においても和を醸し出すことを重要視されていて、アルミや樹脂の冷えやすい二重窓ではなく、木材を使用した暖かい二重窓を求められていました。その過程で、檜を使用することをご希望されたのも施主様ご一家です。

浴室には檜の羽目板を縦張りにして、狭い空間が広く見えるように工夫を。浴槽部分には檜によく合う信楽焼の浴槽を用いて重厚感を出しました。窓部分には木の節が入ると遠和感が出るため、一律無節のものを使用しています。

最終的に高級感のある浴室が出来上がり、施主様にも大変喜んで頂く事ができました。

また、今回の施工箇所で使用した檜はすべて鹿児島県産となっているため、地元愛の深いリフォームにもなりました。

リフォーム後平面図



■ = 改修部分

応募者・設計者

施工者

築年数

構造

建方形式

竣工

工事期間

工事費

所在地

リフォーム内容

(有)西谷工業

西谷 誠

25年

木造

一戸建て

2021年5月

18日間

400万

鹿児島市

浴室・窓全体